屋内消火栓設備設置基準（抜粋）

巻頭
易操作性1号消火栓
1号消火栓
広範囲型2号消火栓
簡易散水栓・2号消火栓・天井設置型
屋内消火栓設置基準
屋外消火栓設置基準
散水口接続口・散水口ホース格納箱
補給水槽・非常コンセント
連結送水管技術基準（抜粋）
消火栓弁
ノズル・結合金具
ホース・ホース架台
アイユニット
送水口・採水口
スプリンクラーヘッド
流水検知装置・スプリンクラー巻出記管
泡消火設備
媒介継手・テスト金具
パッケージ型消火設備
消火器・消火器格納箱
移動式粉末消火設備
ターニングバルブ・散水栓器具・スペアパーツ
消火栓・給水栓
放水銃他
文化財向・臨海プラント用放水銃
技術資料目次
品名・型番索引

防火対象物区分（令別表第一）		設置基準	一般 1 木造等	一般 2 耐火造又は簡耐＋内装制限	一般 3 耐火造＋内装制限	地階・無窓階・4階以上の階 木造等	地階・無窓階・4階以上の階 耐火造又は簡耐＋内装制限	地階・無窓階・4階以上の階 耐火造＋内装制限	指定可燃物
1	イ	劇場等	延べ面積500㎡以上	延べ面積1000㎡以上	延べ面積1500㎡以上	床面積100㎡以上	床面積200㎡以上	床面積300㎡以上	指定可燃物（可燃性液体類に係るものを除く）の七百五十倍以上の数量を貯蔵し、又は取り扱うもの
	ロ	公会堂等							
2	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブ等	700	1400	2100	150	300	450	
	ロ	遊技場、ダンスホール							
	ハ	性風俗営業店舗等							
	ニ	カラオケボックス等							
3	イ	料理店等	700	1400	2100	150	300	450	
	ロ	飲食店等							
4		百貨店、マーケット、店舗等	700	1400	2100	150	300	450	
5	イ	ホテル等	700	1400	2100	150	300	450	
	ロ	共同住宅等							
6	イ	病院、診療所、助産所	700	1400	2100	150	300	450	
	ロ	自力避難困難者入所福祉施設等	700	1000	1000				
	ハ	老人福祉施設、児童養護施設等	700	1400	2100				
	ニ	幼稚園、特別支援学校	700	1400	2100				
7		学校等	700	1400	2100	150	300	450	
8		図書館等	700	1400	2100	150	300	450	
9	イ	蒸気浴場等	700	1400	2100	150	300	450	
	ロ	公衆浴場等							
10		停車場等	700	1400	2100	150	300	450	
11		神社等	1000	2000	3000	200	400	600	
12	イ	工場等	700	1400	2100	150	300	450	
	ロ	映画スタジオ等							
13	イ	駐車場等							
	ロ	格納庫等							
14		倉庫等	700	1400	2100	150	300	450	
15		事業所等	1000	2000	3000	200	400	600	
16	イ	特定複合建物	（令第9条）	（令第9条）	（令第9条）	（令第9条）	（令第9条）	（令第9条）	
	ロ	その他の複合建物							
16の2		地下街	150	300	450				
16の3		準地下街							
17		文化財等							
18		延長50m以上のアーケード							

□ 特定防火対象物

屋内消火栓設備設置基準（令第11条・規則第12条）

■1号消火栓・易操作性1号消火栓・広範囲型2号消火栓・2号消火栓技術基準対照表

項目＼区分		1号消火栓	易操作性1号消火栓	広範囲型2号消火栓	2号消火栓
防火対象物の区分		a.工場又は作業場 b.倉庫 c.a又はbの地階、無窓階、4階以上の階 d.指定可燃物（可燃性液体類に係るものを除く）を貯蔵し、又は取り扱うもの e.a～d以外の防火対象物	同左	左欄（1号消火栓）のaからdまで以外の防火対象物	同左
消火栓箱	水平距離	25m以下	同左	同左	15m以下
	放水圧力	0.17MPa～0.7MPa	同左	同左	0.25MPa～0.7MPa
	放水量	1分間に130L以上	同左	1分間に80L以上	1分間に60L以上
	ノズルの機能	規定なし	容易に開閉できる装置付	同左	同左
	開閉弁の高さ	1.5m以下	同左	同左	同左
	起動用押しボタン等	消火栓箱に起動用押ボタンが必要。ただし、停止操作はポンプ制御盤でのみ実施できること。	停止方法については左に同じ	同左	同左
	ホースの収納方式	規定なし	延長及び格納の操作が容易にできること	同左	同左
	位置表示灯・始動表示灯	必要	同左	同左	同左
	消火栓箱の表示	「消火栓」	同左	同左	同左
ポンプ等	吐出能力	150L/分×消火栓設備個数（最大2）	同左	90L/分×消火栓設備個数（最大2）	70L/分×消火栓設備個数（最大2）
	ポンプ起動方式	ポンプ直近の制御盤で起動及び停止操作ができ、かつ、消火栓箱からの遠隔操作でも起動できること。	ポンプ直近の制御盤で起動及び停止操作ができ、かつ、開閉弁の開放又は消防用ホースの延長操作等と連動して起動できること。	同左	同左
	揚程（圧力）の計算式	計算式中、定数部分（基本圧力等）は、0.17MPa又は17mである。	同左	同左	計算式中、定数部分（基本圧力等）は、0.25MPa又は25mである。
配管	立上り管材質及び管継手	呼称50mm以上 JIS G 3442等に定めるもの。	同左	呼称40mm以上 同左	呼称32mm以上 同左
水源水量		2.6m³×消火栓設置個数（最大2）	同左	1.6m³×消火栓設置個数（最大2）	1.2m³×消火栓設置個数（最大2）
非常電源		非常電源専用受電設備（特定防火対象物で延べ面積1,000以上のものを除く） 自家発電設備 蓄電池設備	同左	同左	同左

防火対象物又はその部分に、スプリンクラー設備・水噴霧消火設備・泡消火設備二酸化炭素設備・ハロゲン化物消火設備・粉末消火設備・屋外消火栓設備・動力消防ポンプ設備を設けた有効範囲内の部分は設置免除（屋外消火栓・動力消防ポンプにあっては1階及び2階のみ）できる。